



北陸学院大学・特別公開講座

青年・農・食・ふるさとに希望をつなぐために・トークの集い

日 時	1月15日(土) 13:30 ~ 16:00
場 所	北陸学院大学
内 容	ここ内川の地に安全な食を生産し、自分らしく生きようと努力している若者(生産者)とその応援者(消費者)であり、平和を守り人間の尊厳を大切にする暮らしを追求している市民が、安全な農と食、暮らし、働きがい、ふるさとなどを語り合う。参加者との質疑・応答も交えながら。
出 演	山下冷治、水野スウ 金森俊朗(司会)

山下冷治さん・・・金沢市蓮花町(内川地区)の専業青年農民・27歳。おもに、タケノコと米、野菜を、お父さんと二人で栽培している。米は1畝無農薬。2畝減農薬。無農薬栽培は、二人で1畝が限界で、減農薬は、除草に一回農薬を使うだけ。無農薬栽培米は、お父さんが20年前立ち上げてずっと続いている「お米の会」という会員の人に売っている。こだわりを理解していただいている集まり。この会は、一年に一回草取りの援農をする。また、約50種類の野菜を育て、おもに無農薬野菜を売っている店に出荷。

水野スウさん・・・エッセイスト、東京生まれ。結婚と同時に金沢へ。1983年より自宅でオープン・ハウス「紅茶の時間」を始める。「いのみら」通信編集人。1992年より津幡町に移り住む。著書に『想いのコンクジュース』(圭文社)『ありがとうのパッチワーク』『雪の手みやげ』(立風書房)『まわれ、かざぐるま』『出逢いのタペストリィ』(若草書房)等がある。山下さんからお米を買い援農で支える「お米の会」元会長。

参加方法・受講料

Faxかメールで、「お名前」と「連絡先」を明記の上、お申し込みください。
当日参加も可能ですが、可能な限り事前にお申し込みください。

申込、問い合わせ先

北陸学院大学地域教育開発センター

Fax: 076(280)3851

メール: redec@hokurikugakuin.ac.jp